



連続セミナー「使える」駅前広場のつくりかた

「お城が正面にある駅」は姫路駅と東京駅だけだと言われています。そのわたしたちのまちの駅前広場が50年ぶりに大きく変わろうとしています。どうせなら、わたしたち市民が気軽に集まれて、観光客にも「あ、姫路に来たなあ」と風を感じてもらえる駅前広場をつくりたいですね。

このJR姫路駅北駅前広場は今年度<実施設計>が行われ、4年後に完成予定です。できてからものを言う「文句」になりますが、いま言えば「アイデア」になります。そこで、全国各地で広場の「使い方」に関わっている専門家を講師に招いた連続セミナーを開催します。そのお話を聞きながら、どうぞみなさんの知恵をお寄せください。

第1回 8月10日(火) 19時~21時
 姫路市役所10階第2会議室
「使い勝手の良いデザイン~私たちのまちづくり」
 株式会社御祓川 代表取締役 森山奈美

第2回 10月頃 第3回 12月頃を予定
 *市民や行政、企業との協働の公共空間づくりの専門家をお招きします。

主催 特定非営利活動法人スロソサエティ協会
 参加費 無料 定員 40名
 お問い合わせ・参加申込
 TEL&FAX 079-297-4812
 メール slowpffice@memenet.or.jp
 URL http://www2.memenet.or.jp/slowsociety

第1回講師：森山 奈美
 (株)御祓川 代表取締役
 いしかわ地域づくり協会
 コーディネーター
 金沢工業大学非常勤講師



石川県七尾市生まれ。横浜国立大学工学部建設学科建築学コース卒業。都市計画専攻。
 平成7年 (株)計画情報研究所入社。都市計画コンサルタントとして、地域振興計画、道路計画等を担当。民間まちづくり会社(株)御祓川(みそぎがわ)の設立に携わり、平成11年より同社チーフマネージャーを兼務。平成19年より現職。川を中心としたまちづくりに取り組み、その取り組みが日本水大賞国土交通大臣賞、第7回「川の日」ワークショップグランプリ、橋本竜太郎 APFED 表彰プログラム石川特別賞金賞などを受賞。平成21年に、経済産業省「ソーシャルビジネス55選」に選出された。富山グランドプラザの運営計画づくりも担当。様々な主体が関わるまちづくりのつなぎ役として、能登の元気を発信し「小さな世界都市・七尾」の実現を目指して日々、挑戦中。

国土交通省の「住まい・まちづくり担い手事業」として実施します。